

## 医学部のアセスメント・プラン

学生の学修成果について、教育プログラムレベル。授業レベルにおいて、次のような指標により、総合的評価を行う。

### <評価レベル・評価指標>

	DP で求められる資質・能力	入学前・入学直後	在学中	卒業時
教育プログラムレベル	<p>DP1：科学的根拠に基づいた医学・医療を行うための体系的な知識、確実な技術・技能、および適正な態度が身に付いている。</p> <p>DP2：常に進歩する医学・医療を生涯にわたってアクティブに自学自習する不断前進の態度・習慣が身に付いている。</p> <p>DP3：常に相手の立場に立って物事を考え、高い倫理観を持ち、人間として、医師・医学者として他を思いやり、慈しむ心（学是「仁」）が涵養されている。</p> <p>DP4：チーム医療・研究を円滑に遂行できる能力と習慣が身に付いている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>調査書の記載事項</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>リメディアル教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学修段階でのコンピテンシー達成度評価</li> <li>GPA</li> <li>定期試験</li> <li>追・再試験</li> <li>単位認定</li> <li>進級率</li> <li>休学率</li> <li>退学率</li> <li>OSCE</li> <li>CBT</li> <li>mini-CEX</li> <li>実習評価(ルーブリック、360 度評価等)</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>学修履歴(ポートフォリオ)</li> <li>授業評価アンケート</li> <li>プログラム評価アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業試験</li> <li>Post Clinical Clerkship OSCE</li> <li>医師国家試験合格率</li> <li>コンピテンシーによる評価</li> </ul>
授業レベル	<p>DP5：グローバル化する国際社会における諸問題に多面的な視点から対処し、解決できる能力と未来を切り開く人間性溢れる豊かな教養が身に付いている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>アセスメント・テスト(学修到達度調査)</li> <li>リメディアル教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>追・再試験</li> <li>単位認定</li> <li>レポート評価(ルーブリック等)</li> <li>実習評価(ルーブリック等)</li> <li>小テスト</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>授業評価アンケート</li> </ul>	

## スポーツ健康科学部のアセスメント・プラン

学生の学修成果について、教育プログラムレベル、授業レベルにおいて、次のような指標により、総合的評価を行う。

<評価レベル・評価指標>

	DP で求められる資質・能力	入学前・入学直後	在学中	卒業時
教育プログラムレベル	<p>&lt;スポーツ健康科学部&gt;</p> <p>DP1：スポーツ健康科学に関連した幅広い知識を基礎とした教養</p> <p>DP2：スポーツ又は健康に関わる分野で指導的な役割を果たすための高い倫理観</p> <p>DP3：グローバル社会において連携や協働を促進するためのコミュニケーション能力とリーダーシップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>調査書の記載事項</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>入学前教育プログラム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA</li> <li>休学率</li> <li>退学率</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>学修履歴（ポートフォリオ）</li> <li>リメディアル教育（学修支援）参加率</li> <li>授業評価アンケート</li> <li>キャリア支援プログラム受講者数・参加率</li> <li>カリキュラム評価アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職率・進学率</li> <li>教員採用試験受験者数・合格者数</li> <li>各種資格取得者数・受験資格取得者数</li> <li>学位授与数・率</li> </ul>
授業レベル	<p>DP4：社会や環境の変化に対応し、自ら課題を見つけ、スポーツ健康科学分野における専門的な知識又は技能をもとに課題を解決できる能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>導入科目</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単位認定</li> <li>定期試験</li> <li>レポート評価（ルーブリック）</li> <li>小テスト</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>授業評価アンケート</li> </ul>	

## 医療看護学部のアセスメント・プラン

学生の学修成果について、教育プログラムレベル・授業レベルにおいて、次のような指標により、総合的評価を行う。

### <評価レベル・評価指標>

	DP で求められる資質・能力	入学前・入学直後	在学中	卒業時
教育プログラムレベル	<p>DP1：豊かな感性、教養及び高い倫理観を備え、他を思いやり、慈しむことのできる能力</p> <p>DP2：個人、家族及び地域社会の人々それぞれの健康レベルに応じて知識・技術を駆使し、エビデンスに基づいた看護を実践できる能力</p> <p>DP3：関連分野の人々と協働して、看護職者の役割を果たしていくために必要な人間関係を構築できる能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>調査書の記載事項</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>入学前課題</li> <li>リメディアル教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピテンシー評価</li> <li>進級率</li> <li>休学率</li> <li>退学率</li> <li>GPA</li> <li>実習評価（ルーブリック等）</li> <li>新学期実力テスト</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>授業評価アンケート</li> <li>基本看護技術チェックリスト</li> <li>カリキュラム評価</li> <li>学生カリキュラム検討会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業試験</li> <li>学位授与（卒業）率</li> <li>国家試験合格率</li> <li>就職率・進学率</li> <li>カリキュラム評価</li> <li>コンピテンシー評価</li> </ul>
授業レベル	<p>DP4：グローバル化が進む現代社会に柔軟に対応でき、多様な価値観を理解し、適切な判断と問題解決ができる能力</p> <p>DP5：自己の知識、技術、態度を自ら評価し、他者からの評価も謙虚に受けとめ、探求心を持って自己研鑽できる能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>入学前課題</li> <li>アセスメント・テスト（実力検定試験）</li> <li>リメディアル教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単位認定</li> <li>定期試験</li> <li>レポート評価（ルーブリック等）</li> <li>小テスト</li> <li>新学期実力テスト</li> <li>実習評価（ルーブリック等）</li> <li>実技試験/技術試験（OSCE 等）</li> <li>プレゼンテーション</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>授業評価アンケート</li> <li>基本看護技術チェックリスト</li> <li>ポートフォリオ</li> </ul>	

## 保健看護学部のアセスメント・プラン

学生の学修成果について、教育プログラムレベル、授業レベルにおいて、次のような指標により、総合的評価を行う。

<評価レベル・評価指標>

	DP で求められる資質・能力	入学前・入学直後	在学中	卒業時
教育プログラムレベル	<p>DP1: 他者への思いやり慈しむ心を持ち、心身を癒す看護を実践できる能力</p> <p>DP2: 看護を必要としている人々に対して、科学的根拠に基づき看護を実践できる能力</p> <p>DP3: 保健医療福祉における看護職者の専門性を自覚し、他職種との連携、協働できる能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>調査書の記載事項</li> <li>語学試験（英検、GTEC等）成績</li> <li>リメディアル教育</li> <li>TOEFL 成績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピテンシーによる評価</li> <li>GPA</li> <li>進級率</li> <li>休学率</li> <li>退学率</li> <li>基礎学力テスト</li> <li>模擬試験</li> <li>実習評価（ルーブリック等）</li> <li>OSCE</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>授業評価アンケート</li> <li>学生実態調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業試験</li> <li>模擬試験</li> <li>コンピテンシーによる評価</li> <li>教育プログラムに対する満足度評価</li> <li>就職率／進学率</li> <li>卒業率</li> <li>国家試験（看護師・保健師）合格率</li> </ul>
授業レベル	<p>DP4: グローバル化する看護職者の活動の場で役割を担うために、国際的視野を持ち、異文化を理解する能力</p> <p>DP5: 看護への関心を深め、探求心を持って研究に取り組むことができる能力</p> <p>DP6: 自らの健康維持増進に留意して行動的に学び続けることができる能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>リメディアル教育</li> <li>①推薦・特別選抜入試対象者通信講座（化学・生物・物理・文章作成）</li> <li>②入学予定者対象講義（化学・生物・物理・大学で看護学を学ぶということ）</li> <li>基礎学力テスト</li> <li>TOEFL 成績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単位認定</li> <li>定期試験</li> <li>レポート評価（ルーブリック等）</li> <li>小テスト</li> <li>実習評価（ルーブリック等）</li> <li>授業評価アンケート</li> <li>リアクションペーパー</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>基礎学力テスト 2～4年生</li> <li>臨床看護技術経験録</li> </ul>	

## 国際教養学部のアセスメント・プラン

学生の学修成果について、教育プログラムレベル。授業レベルにおいて、次のような指標により、総合的評価を行う。

<評価レベル・評価指標>

	DP で求められる資質・能力	入学前・入学直後	在学中	卒業時
教育プログラムレベル	DP1：幅広い国際教養に関する知識の習得とそれらの統合・活用力  DP2：異文化・多様性の理解に基づく相互交流促進能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>調査書の記載事項</li> <li>面接、自己PR書、課題・エッセイ</li> <li>TOEFL 成績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA</li> <li>修得単位数</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>留学プログラム参加者の成果</li> <li>授業アンケート（満足度、理解度）</li> <li>課外活動調査</li> <li>資格取得</li> <li>進級率</li> <li>休学率</li> <li>退学率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業論文</li> <li>就職率、進学率</li> <li>教員採用試験受験者数・合格者数</li> <li>学位授与数</li> <li>卒業時アンケート調査</li> </ul>
授業レベル	DP3：母語及び外国語によるコミュニケーション能力  DP4：専門性を備えた教養人としての問題発見・解決能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>入学前 TOEFL テストによるクラス分け</li> <li>導入科目</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成績評価（DP の達成度確認）</li> <li>単位取得状況</li> <li>レポート評価（ルーブリック）</li> <li>授業評価アンケート</li> <li>TOEFL 成績</li> </ul>	

## 保健医療学部のアセスメント・プラン

学生の学修成果について、教育プログラムレベル。授業レベルにおいて、次のような指標により、総合的評価を行う。

<評価レベル・評価指標>

	DP で求められる資質・能力	入学前・入学直後	在学中	卒業時
教育プログラムレベル	<p>&lt;保健医療学部共通&gt;</p> <p>DP1：人間尊重の理念と高い倫理観、豊かな人間性、人間の生活と健康状態における普遍性と多様性に強い関心と深い理解、社会に貢献できる能力</p> <p>DP2：医学・医療に係る基本的知識、自己の専門分野における科学的根拠に基づいた体系的な専門的知識、実践能力を発揮することができる能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>調査書の記載事項</li> <li>TOEFL 成績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進級率</li> <li>休学率</li> <li>退学率</li> <li>OSCE</li> <li>実習評価（ルーブリック等）</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>GPA</li> <li>授業評価アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業試験</li> <li>卒業論文</li> <li>国家試験合格率</li> <li>就職率</li> <li>進学率</li> </ul>
授業レベル	<p>DP3：自己の専門分野に対する向上心と研究心、自己研鑽、自己成長していく能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験</li> <li>TOEFL 成績</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単位認定</li> <li>定期試験</li> <li>レポート評価（ルーブリック等）</li> <li>小テスト</li> <li>実習評価（ルーブリック等）</li> <li>TOEFL 成績</li> <li>授業評価アンケート</li> </ul>	